

建築研究所ニュース



平成21年4月8日

平成21年度 独立行政法人建築研究所交流研究員の募集について

当研究所では、平成21年度の交流研究員の募集を行います。

交流研究員制度は、外部の機関に所属する職員を当研究所に受入れ、建築及び都市計画に係る技術の普及を図ることを目的としております。

詳細は別紙のとおりです。ご不明な点がございましたら、下記に問い合わせ下さい。
よろしく願いいたします。

(内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所
所属 企画部企画調査課
氏名 森住 純一
電話 029-879-0638 (直通)
E-mail kikaku@kenken.go.jp
URL <http://www.kenken.go.jp/>

平成21年度独立行政法人建築研究所交流研究員の募集について

独立行政法人建築研究所では、平成21年度の交流研究員の募集を行います。

交流研究員制度は、外部の機関に所属する職員を当研究所に受け入れ、建築及び都市計画に係る技術の普及を図ることを目的としております。

申請手続き及び受入れ可能な課題例は下記のとおりです。

記

1. 受入期間 : 平成21年5月1日～平成22年3月31日の期間
2. 申請期間 : 平成21年4月23日(木)(当日必着)
3. 応募資格 : 外部の機関に所属する職員であって、建築・都市計画技術に関する研究経験を有する者を対象
4. 申請書類 : 交流研究員受入れ申請書、交流研究員履歴書
5. 課題例 : 平成21年度交流研究員受入れ可能課題例一覧表
6. その他 : 都合により、申請どおり受入れることが出来ない場合があります。受け入れることになった場合は、平成21年4月30日(木)頃に受入承認書を申請者に発送します。
7. 申請先 : 独立行政法人建築研究所 企画部企画調査課 森住
〒305-0802 茨城県つくば市立原1番地

(問合せ先)

企画部企画調査課
調査担当主査 森住
TEL : 029-879-0638
FAX : 029-864-2989
E-mail:kikaku@kenken.go.jp

平成 2 1 年度 交流研究員受入れ可能課題例一覧表

受入れ担当 研究グループ	研究 開 発 課 題 名
構造研究グループ	長周期建築物の耐震安全性対策技術の開発
	一般建築物の構造計算に関わる技術的判断基準の明確化
	災害後の建築物の機能維持・早期回復を目指した技術開発
環境研究グループ	建築・コミュニティのライフサイクルにわたる低炭素化のための技術開発
	水資源の有効利用・環境負荷低減のための節水型排水浄化システムの開発
	エネルギーの生成・貯蔵に関する新しい技術・機器の住宅・建築への適用とその選定手法に関する研究
	室内空気中揮発性有機化合物の低減に資する発生源対策と換気技術の開発
防火研究グループ	機能要求に対応したリスク評価に基づく建築物の火災安全検証法の開発
材料研究グループ	建築物の長期使用に対応した材料・部材の品質確保・維持保全手法の開発
	ICタグ等の先端技術を活用した木造住宅の品質向上支援技術の開発
	建設廃棄物に由来する再生骨材・木質再生材料の活用技術の開発
建築生産研究 グループ	高齢社会における暮らしの自立を支援する入浴システムの研究
住宅・都市研究 グループ	既存住宅流通促進のための手法開発
	地域が担い手となり得る良好な生活環境の維持・創出手法に関する研究 ～自立型地域運営手法の構築～
	防犯性向上に資するまちづくり手法の開発
国際地震工学 センター	開発途上国の震災対策技術の向上および耐震工法の普及方策に関する研究
	建物を対象とした強震観測

※) 上記の研究開発課題以外でも、受入が可能な場合もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

平成 年 月 日

交流研究員受入れ申請書

独立行政法人建築研究所理事長 殿

(住 所)
(申請機関名)
(代表者氏名)

独立行政法人建築研究所交流研究員受入れ規程(平成13年4月1日規程第3号)第2条第2項の規定に基づき、交流研究員の受入れを下記のとおり申請します。

記

1. 研 究 員 氏 名
2. 研 究 員 住 所
3. 経 歴
4. 受入れを希望する期間 自 年 月 日
至 年 月 日 (延べ日数 日)
5. 指導希望課題等の名称
6. 希望する指導内容
7. 受入れを希望する理由
8. 受入れを希望する研究グループ等
9. 費用の負担
10. そ の 他

○ 専門分野

--

取得年	月	免許・資格等

○ その他特記すべき事項(受賞歴など)

年	月	表彰・受賞等	表彰等団体名

○ 在籍する所属機関名

ふりがな			
機関名			
現住所			
TEL		FAX	
役職等		メールアドレス	

○ 当研究所記入欄(申請者は記入しないでください)

--